青年部会

ボランティア活動

はじめに

本会は、一般社団法人　千葉県造園緑化協会に入会されている各会員企業の活性化のため及び、会員相互の親睦や情報交換、技術研修等の企業運営に必要な知識や技術の習得を図るとともに、造園緑化事業に関する地域社会の理解と普及・社会貢献活動を通じて、地域の発展に寄与することを目的とします。

ボランティア活動を通じて

これまで青年部会では、ものづくりの魅力発信講座、景観セミナーへの参加、ベンチや植栽プランターの寄贈等、毎年少しずつではありますが活動に取り組んできました。その活動の１つとして、ボランティア活動（美化活動）があります。青年部会では対象地を管理している当協会員の協力も頂き、昨年より大山前部会長を筆頭に、『幕張の浜』にて初めてボランティア活動を行いました。昨年は初の試みにも関わらず、忙しい中、青年部会員をはじめ多くの協会員に参加頂きました。

そして、今年度も協会員の方々の協力を頂き、６月19日（木）に無事継続して事業を行うことができました。活動当日は晴天に恵まれ、真夏日に迫る気温の中、各支部から45社46名もの部会員が集まりました。参加者はゴミ袋とトングを手に、汗を拭いながら広大な海岸沿いに打ち上げられたペットボトルや瓶・缶等を一生懸命拾い集めました。活動を通じてゴミ拾いを行うことで、普段何気なく利用している場所でも、よく見るとゴミが散らばっていることに気付かされます。そしてゴミ拾いを行うことで、参加した方はゴミをポイ捨てしなくなる（意識の向上）と思います。またこの活動への参加を通じて、普段あまり会う機会のない地元以外の会員企業同士の交流・情報交換の場ともなっているようで、大変嬉しく思います。

私の個人的な感想になりますが、造園の仕事に携わっていても、地元以外の公園や緑地は一部を除き、ほとんど行く機会はありませんでした。そんな中、この美化活動を通じて少しではありますが、活動対象の場所やその付近の公園や街路樹・街並みがどのように管理されているかを見る（知る）きっかけとなりました。

青年部会として、できることはまだまだ少ないと思いますが、今後も継続して活動を進めていければと思いますので、ぜひ多くの部会員の方々が今後の活動に参加されることを期待します。

（青年部会長　若井　周一）

幕張の浜　清掃活動